



しが
CO₂ ネットゼロ
次世代ワークショップ 2023

次世代ワークショップ

脱炭素社会の実現に向けて、地域へのフィールドワークを通して、「農業×CO₂ネットゼロ」をキーワードにした滋賀県らしいCO₂ネットゼロの行動・取組アイデアを考えました。



全体スケジュール



DAY 1 | キックオフ・交流会

8/9(水) 13:00 - 19:00 @ あいとうエコプラザ菜の花館

プログラム全体についてのガイダンス、参加者同士の自己紹介を行いました。NPO 法人愛のまちエコ倶楽部の伊藤さんに「菜の花エコプロジェクト」についてご説明いただき、施設見学も行いました。



宿泊 | だれんち？

希望者は、東近江市にある、古民家をリノベーションした宿泊施設「だれんち？」に宿泊しました。

宿泊施設「だれんち？」



DAY 2 | プレフィールドワーク (農家体験)

8/10(木) 9:00-15:00 @ 菜の花館

午前中に東近江市の梨農家で体験を行いました。午後からはCO₂ネットゼロに取り組むためのアイデアを考えるワークショップを行いました。



DAY 3 | フィールドワーク in 東近江



8/18(金) 9:00-15:00 @東近江市 各地

東近江市でCO₂ネットゼロに取り組む農家のところへフィールドワークへ行き、農家体験をしました。



DAY 4 | アイデアブラッシュアップ



9/2(土) 13:00-17:00 オンライン

オンラインで実施し、各チームはこれまでに話し合ったアイデアを発表しました。各チームの発表後、参加者はグループに分かれ、異なるチームのアイデアについて質問や改善点のアドバイスをを行いました。



DAY 5 | 成果報告会

9/16(土) 13:00-17:00 @菜の花館

農業×CO₂ネットゼロをテーマに3つのグループのアイデアを発表しました。
発表中は各グループに向けてコメントを書き、相互評価を行いました。



成果と感想

成果発表 | ①有機農業



小学生が雑草を処理した量で競うイベント「ザッソウピック」という、CO₂ネットゼロに貢献できる有機農業において課題となっている雑草処理に注目し、その大変な作業を「泣く」から「笑う」へと変える提案

成果発表 | ②若者への啓発

若者がワクワクする
脱炭素への取り組み

グループ2

野菜トレーディングカード



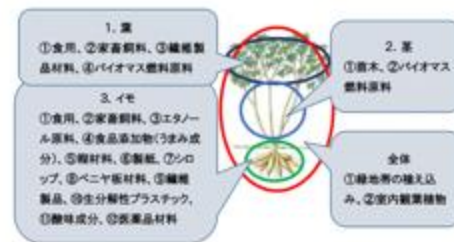
消費者の関心を引き、農家のCO₂ネットゼロへの取り組みを紹介することを目的とした、野菜トレーディングカードを提案

成果発表 | ③地産地消



キャッサバ 資源循環プロジェクト

資源としてさまざまな活用が期待できる一方で、
キャッサバでんぷんに活用する際の残渣が課題



<https://www.customs.go.jp/tokyo/content/toku3101.pdf>
https://www.mitsui-soko.com/sustainlink/emissions_calculator/

滋賀県と東近江市のブラジル人コミュニティに着目し、主食である
キャッサバの地産地消を提案

ワークショップに参加して



インターネットだけでは得られない実践的な知識や体験ができたのはこのプログラムの大きな価値だと感じています。提案したアイデアのような若者向けの取り組みがこれからもっと進めばいいなと思いました。

CO₂ネットゼロに関する多くの知識を得ることができました。ただ知識を得たというだけでなく、一つの問題に対して多角的に考える視点を学び、個人としても成長できたと感じています。



リサーチ・クエスチョンカード

ディスカッションを活性させるために、農業とCO₂ネットゼロに関連するワードが書かれた「リサーチ・クエスチョンカード」を作成しました。



開発・ファシリテーター

成安造形大学 未来社会デザイン共創機構 助教

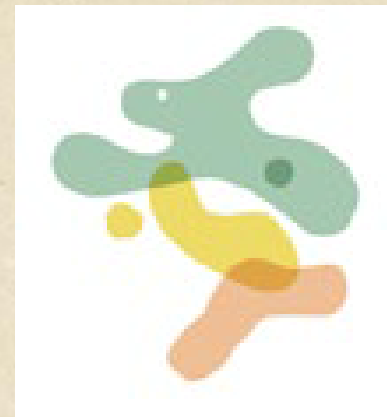
田口 真太郎氏



会場・協力団体



あいとうエコプラザ菜の花館



NPO法人愛のまちエコ倶楽部

CO₂ネットゼロ高校生ワークショップ

トヨタモビリティパーツ株式会社滋賀支社の皆様の協力のもと
滋賀県立守山北高等学校で高校生中心のワークショップを行いました。

* 2025年4月に守山北高等学校では「みらい共創科」が新設されます。



講義



ワークショップ



水素自動車「MIRAI」

ご清聴ありがとうございました。

▼ 今回の取組はこちらにも掲載しています ▼



